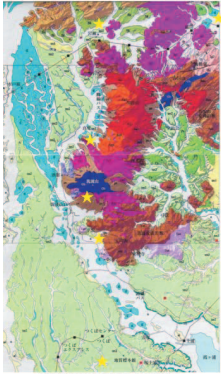


講座「花崗岩を通して地域を考える」の講座風景

＜長 秋 雄＞

サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト 2007 「花崗岩を通して、地域を考える。」



筑波山周辺の地質図

手代木中学校(科学部・美術部、6月～2月)
連携先:産業技術総合研究所、岩瀬石彫展覧館

1. 花崗岩のお話
(講師:地質標本館職員他 かすみがうら市郷土資料館学芸員)
メニューはいっぱい
 - ・地球科学として
 - ・物理として
 - ・産業として
 - ・歴史として
 - ・文化として
 - ・etc
2. 花崗岩の石彫制作 指導:浅賀正治氏(岩瀬石彫展覧館)
3. 野外巡検(筑波山周辺)(10月13日)
4. 採石場見学・ストーンフェスティバル(11月3日)
5. 成果発表(2008年手中文化祭、2009国民文化祭いばらき)

1. つくば市立手代木中学校文化祭(2007年6月2日)で展示した講座紹介パネル。



2. ふるさとの石(稲田石・羽黒糠目石・真壁石)を使った初めての石彫体験(2007年6月27日)。石彫指導は浅賀正治氏(岩瀬石彫展覧館)。



3. 第6回講座「地下水とは?」での講座風景(2007年9月26日)。



4. 巡検「筑波山の地質」での講座風景(2007年10月13日午前)。



5. 巡検「筑波山周辺の石材加工の歴史」での講座風景(2007年10月13日午後)。講師は千葉隆司氏(かすみがうら市郷土資料館)。



6. 巡検「採石場とストーンフェスティバル」での講座風景(2007年11月3日)。目の前の直径約120m、深さ約60mの採石場を覗き込む受講生たち。